

全道フットサル選手権2014(U-14の部)釧路地区予選

開 催 要 項

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、中学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権2014(U-14の部)釧路地区予選
3. 主 催 釧路地区サッカー協会
4. 共 催 釧路地区中体連
5. 主 管 釧路地区サッカー協会第3種委員会
6. 後 援 釧路市教育委員会
7. 期 日 平成26年1月18日(土)、19日(日)
8. 会 場 18日(土) 監督会議で決定する。
19日(日)
9. 参 加 資 格
 - (1) チーム
 - ① 2013年度公益財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った、U-14(中学校2年以下。)の選手により構成されたチームであること。ただし、チームの監督は、チームを指導把握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - ② フットサル登録料(3,000円)を釧路地区協会に納入完了していること。
 - ③ 次のいずれかのチームであること。ただし、(ア)と(イ)の選手が混合するチームの出場は認めないものとする。
 - (ア) 2013年度における公益財団法人日本サッカー協会の第3種に本年度登録済のチーム。
 - (イ) 第3種に登録していない中学生の選手だけで構成されたチーム。
 - ④ 本大会に合同チームとして出場する場合、次のすべての条件に該当していなければならない。
 - (ア) 合同するチームの選手は、開催要項における参加資格を満たしていること。
 - (イ) 極端な勝利至上主義を目的とする合同チームではないこと。
 - (ウ) 合同チームとしての参加を地区協会の3種委員長及びフットサル委員長の承認を受けること。
 - ⑤ 女子の登録を認める。
 - (2) 選 手
 - ① 参加選手は実施年度において、地区予選から北海道大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。(ただし、家族全員の転出証明写しを提出した場合はその限りではない。)
 - ② 他のチームと二重に登録されていないこと。
 - ③ 親権者の承諾を受けた者であること。
 - ④ 連続の試合に耐えうる健康体であること。
 - (3) 外国籍選手
 - ① 1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得している者とする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーをすることはできない。
10. 競 技 会 規 則 大会実施年度、公益財団法人日本サッカー協会制定フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) 使用球は、フットサル用ボールとする。
 - (2) 交代要員の数は、15名以内とする。
 - (3) ベンチに入ることのできる人数は、18名以内(交代要員15名以内、役員4名以内)とする。

- (4) 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキングシューズであっても使用できない。)
- (5) 試合時間、1次ラウンド(総当り戦)及び決勝トーナメント準決勝までが20分間(前後半各10分、ハーフタイムのインターバル2分)のランニングタイム、決勝戦を20分間(前後半各10分、ハーフタイムのインターバル2分)のプレーイングタイムとする。
- (6) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 - ① 1次ラウンドは引分とする。
 - ② 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
 - ③ 決勝戦においては、10分間(全後半5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
 - ④ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (7) タイムアウトは適用しない。
- (8) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (9) 1次ラウンドにおける警告1回は、決勝トーナメントには持ち越さない。
- (10) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

11. 競技方法

- (1) 予選リーグのグループ数及びグループチーム数は監督会議で決定する。
- (2) 決勝トーナメントは、1次ラウンド各グループから上位8チームのトーナメント方式で行う。
- (3) 3位決定戦は行わない。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) 1次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム間の対戦成績
 - ② 当該チーム間の得失点差
 - ③ 当該チーム間の総得点数
 - ④ グループ内での総得失点差
 - ⑤ グループ内での総得点数
 - ⑥ PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。

12. 参加料等 参加料6,000円

13. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。
- (2) 参加申込書は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先(A)、プログラム用メンバー表を(B)宛にE-mailで送付すること。
- (3) 参加料6,000円は監督会議時に(C)へ納入すること。
- (4) 申込期日 平成25年12月15日(日) 17:00必着
- (5) 申込先 (A) 釧路市立桜が丘中学校 宮崎
(B) 弟子屈町立川湯中学校 伊藤
(C) 釧路町立富原中学校 武田

14. 組合せ 監督会議において決定する。

15. 帯同審判

- (1) 参加チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1名帯同させること。
- (2) 帯同審判員は、役員(監督を含む)と兼ねることができる。

16. 選手等変更届及びメンバー提出用紙

- (1) 参加選手の変更・追加及び役員の変更・追加については、所定の用紙に記入し、平成25年1月18日(土)午前8時30分までに試合会場大会本部に提出すること。
- (2) メンバー提出用紙は、フットサル選手証と合わせて試合開始30分前までに試合会場大会本部へ提出する。

17. ユニフォーム
- (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判明しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること。
 - (2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 - (3) シャツの前面・背面に選手番号を付すること。また、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。
 - (4) 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (5) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに該当選手の選手番号を付けること。
 - (7) ユニホームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみ認める。
 - (8) その他の事項については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
18. 監督会議
- (1) 日 時 平成25年12月17日(火) 18時30分から
 - (2) 会 場 釧路市立北中学校
19. 開 会 式 監督会議と兼ねる。
20. 表 彰 及び表彰式
- (1) 優勝、準優勝には、釧路地区サッカー協会から表彰状を授与する。
 - (2) 表彰式並びに閉会式は行わない。
21. 負 傷 及 び 事故の責任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
 - (2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
22. そ の 他
- (1) 参加するチームはフットサル選手証及び大会登録票を必ず持参し、掲示すること。なお、選手証が届いていない場合は、JFA公式サイトのkickffより仮選手証をダウンロードし、仮選手証及び個人登録料の払込受領書(写しも可)を持参すること。持参がない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
 - (2) チーム及び選手の資格に関して不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
 - (3) 交代要員は、交代の直前を除きユニフォームと異なるビブスを着用すること。
 - (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意にこと。
 - (5) 優勝及び準優勝のチームには、平成26年3月1日(土)～3月2日(日)江別市市で開催される北海道大会への参加を義務付ける。